

第2章

ライセンス

7 MFJ会員ライセンスの種類

- 7-1 MFJ会員ライセンスは、「競技ライセンス（エンジョイ資格含む）」「スポーツ指導者ライセンス」「ピットクルーライセンス」に分けられる。
- 7-2 公認競技会に参加するために必要な資格は「競技ライセンス（エンジョイ資格では不可）」である。
- 7-3 承認競技会に参加するために必要な資格は「競技ライセンス（エンジョイ資格含む）」および運転免許証を取得し、申請の際に運転免許証番号を登録していることを条件とし発行される「ピットクルーライセンス（タイプA）」および競技役員・講師ライセンス所持者で申請の際にスポーツ安全保険加入をした者（運転免許証所持者）。
- ※ロードレース競技は公認・承認に関わらずロードレースライセンスが必要。
- 7-4 競技役員／講師／インストラクター／競技運営に携わる、あるいは指導にあたるものに必要な資格を総称し、「スポーツ指導者ライセンス」という。
- 7-5 「ピットクルーライセンス」は競技者のサポート的役割で競技に参加する者に必要な資格である。
- 7-6 競技会の格式・種目・カテゴリーにより必要な参加資格が指定される。

8 MFJ会員ライセンスの取得要件

MFJ会員ライセンス申請を行う者は、次の要件を満たしていなければならない。

- 8-1 日本にスポーツ国籍を有すること。
日本にスポーツ国籍を持たない者は、継続的に居住している者。
- 8-2 過去6ヶ月以内に重大な刑法上の犯罪により処罰されていない者又は、その処罰期間内でないこと。
- 8-3 講習会の受講または、運転免許証を取得できる身体的要件を備えていること。
- 8-4 他国協会（FMN）からライセンスの発給を受けている者は、当該FMNからの移籍許可を得なければならない。（スポーツ移籍証明書提出）ただし、当該年中の再移籍はできない（MFJから他FMNに移籍した場合、当該年度内にMFJ会員ライセンスの再取得はできない）。
- 8-5 他国協会（FMN）からMFJライセンス特別発行許可証を受けた者。（許可証を提出）
- 8-6 ライセンスの申請は、戸籍上の氏名、生年月日、性別で登録しなければならない。但し、氏名において外字、俗字等が含まれる場合は、常用漢字に変換すること。

※虚偽の申請が判明した場合、当該ライセンス資格は停止される(39頁12-1-2参照)。

- 8-6-1 競技ライセンスの種目別取得要件
 競技ライセンスは全国的に統一された規則で開催される「公認競技会」に必要な資格であり、スポーツとして技量に応じたクラスを提供するために、経験値あるいは競技会における成績にて昇格基準が設けられる。また、スポーツ安全保険に加入するために必要な資格である。
- 8-6-2 ライセンスを取得する場合、種目毎に定められた取得条件を満たし、WEBによる申請(決済含む)または、必要な申請書類、および申請料(ライセンス年会費、スポーツ安全保険掛金、事務手数料)を収めなければならない。
- 8-6-3 ライセンス申請時に未成年(満20歳未満の者)は、未成年者の競技参加承諾書(専用書式に実印捺印と印鑑証明原本添付)を必要とする。
 ※対象種目はロードレース、モトクロス、トライアル、スノーモビル、エンデューロ、スーパーモト申請者とする。
- 8-6-4 一担収められた申請料は、過納金以外は返還されない(申請書の未提出を含む)。また、申請料の年度繰越しは認められない。
- 8-6-5 競技役員、講師ライセンスはMFJが契約する傷害保険が適用されることから、ライセンス会費のみとする。ただし、承認競技会に選手として参加する場合、ライセンス申請時にスポーツ安全保険掛金と事務手数料を必要とする。
- 8-6-6 以下に述べる取得条件中の年齢については「スポーツ年齢」とする。スポーツ年齢とは満年齢ではなく、当該年中(2019年1月1日~2019年12月31日迄)に誕生日を迎える年齢をいう。
- 8-6-7 競技ライセンス取得者で、ロードレースの場合、10年以上更新手続きを行っていない者は、その資格を失い、再取得する場合は別途定められているライセンス取得条件を満たさなければならない。ただし別に定めるロードレース国際ライセンス特別申請に関してはこの限りではない。
- 8-6-8 ライセンスに貼る写真は6ヶ月以内に撮影したもので、正面、無帽で身分を証明するにふさわしいものでなければならない(不適正と判断された場合、大会の出場が認められない場合がある)。
- 8-6-9 氏名等戸籍上変更が生じた場合、ライセンス個人情報変更・修正届出書を提出し速やかに変更の手続を行わなければならない。

8-7 ロードレースライセンス

- 8-7-1 公認競技会/承認競技会ともに参加者は「競技ライセンス所持者」でなければならない(エンジョイ資格では参加できない)。
- 8-7-2 ライセンスは下記に区分される。

ライセンス区分	参加できる競技会の例
国際 (INT)	世界選手権/国際競技会/全日本選手権/MFJカップ・地方選手権インタークラス他/承認競技会
国内 (NAT)	MFJカップ・地方選手権ナショナルクラス/承認競技会
フレッシュマン	MFJカップ・地方選手権ナショナルクラス/承認競技会
ジュニア	MFJカップ・地方選手権ナショナルクラス/承認競技会

- 8-7-3 ライセンスの取得条件
 最初に取得可能なライセンスは「ジュニア」「フレッシュマン」「国内」である。「国際」は前述のライセンス取得後、別途定める昇格基準を満たさなければならない。
- 8-7-3-1 ジュニアライセンス
 12歳以上16歳未満の者でMFJ公認サーキットの当該年度有効なサーキットライセ

ンスを所有していること。または、MFJの公認するロードレースジュニアライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とされ、取得後に資格更新に際して16歳となった場合はフレッシュマンライセンスに移行しなければならない。

8-7-3-2

フレッシュマンライセンス

16歳以上の者で、下記のいずれかの条件を満たしていること。

MFJ公認のサーキットにおいてサーキットライセンス講習会を修了し、当該年度有効なサーキットライセンスを所持していること。

または、MFJの公認するロードレースフレッシュマンライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

8-7-3-3

国内ライセンス

16歳以上の者で、下記のいずれかの条件を満たしていること。

・MFJの公認するロードレース国内ライセンス講習会を受講している者。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

・または下記のとおりとする。

①MFJ公認サーキットのライセンス取得者で当該サーキットにおける3時間以上の走行証明印を取得していること（走行券や走行カードでの申請は不可。また、複数のサーキットの合算も不可）。

有効期間：発行日より1年以内とする。

②フレッシュマンライセンスにて、公認・承認ロードレース大会に2回以上出走の実績があること。有効期間：前々年度（2017年1月1日以降）の大会より。

③フレッシュマンライセンスにて、MFJ国内（準国内公認格式以上）公認サーキット以上の施設で開催された公認・承認ロードレース大会にて下記の成績を得たもの。

・予選出走台数が20台以上のレースで10位以内に入賞。

・予選出走台数が10台以上のレースで6位以内に入賞。

※②、③とも「ロードレース国内ライセンス申請資格取得証明願い」および主催者の証明印を必要とする。

有効期間：前々年度（2017年1月1日以降）の大会より（※MFJ公認、承認ロードレース大会に限る）。

8-8

モトクロス／トライアルライセンス

8-8-1

公認競技会参加者は「競技ライセンス」所持者でなければならない（エンジョイライセンスでは参加できない）。

8-8-2

ライセンスは下記に区分される。

ライセンス区分	参加できる競技会の例
国際A級	国際競技会／全日本選手権他／承認競技会
国際B級	全日本選手権／地方選手権他／承認競技会
国内A級	地方選手権／県大会／承認競技会
国内B級	〃／承認競技会
ジュニア	〃／承認競技会
PC（MXのみ）	〃／承認競技会

※全日本MXレディースクラスはモトクロスジュニアライセンス以上の女性。

8-8-3

ライセンスの取得条件

最初に取得可能なライセンスは「PC（モトクロスのみ）」「ジュニア」「国内B級」である。「国内A級」以上は前述のライセンス取得後、別途定める昇格基準を満たさなければならない。

8-8-3-1 PCライセンス（モトクロスのみ）
8歳以下の年少者と親権者に対して設けられる資格で、下記要件を満たさなければならない。

MFJの公認する当該ライセンス講習会を親権者と共に受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

取得後に資格更新に際して9歳以上となった場合はジュニアライセンスに移行しなければならない。

8-8-3-2 ジュニアライセンス

9歳～15歳の者で下記要件を満たしているもの。

MFJの公認する当該ライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

取得後に資格更新に際して16歳以上となった場合は国内B級に移行しなければならない。

8-8-3-3 国内B級ライセンス

16歳以上の者で下記要件を満たしているもの。

運転免許証（原付以上 小型特殊免許を除く、以下同じ）を取得していること。

運転免許証を受けていない者はMFJの公認する当該ライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

8-9 スノーモビルライセンス

8-9-1 公認競技会参加者は「競技ライセンス」所持者でなければならない（エンジョイ資格では参加できない）。

8-9-2 ライセンスは下記に区分される。

ライセンス区分	参加できる競技会の例
A級	全日本選手権／地方選手権他／承認競技会
B級	全日本選手権／地方選手権他／承認競技会
ジュニア	全日本選手権／地方選手権他／承認競技会

8-9-3 ライセンスの取得条件

最初に取得可能なライセンスは「ジュニア」「B級」である。「A級」は前述のライセンス取得後、別途定める昇格基準を満たさなければならない。

8-9-3-1 ジュニアライセンス

9歳～15歳の者で下記要件を満たしているもの。

MFJの公認する当該ライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

または、当該年度有効なモトクロスジュニアライセンス所持者は、スノーモビルジュニアライセンスを申請することができる。

取得後に資格更新に際して16歳以上となった場合はB級に移行しなければならない。

8-9-3-2 B級ライセンス

16歳以上の者で下記要件を満たしているもの。

運転免許証（原付以上 小型特殊を除く）を取得していること。

運転免許証を受けていない者はMFJの公認する当該ライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

8-9-3-3 当該年度有効なモトクロス国際B級以上のライセンス所持者はスノーモビルA級ライセンスを申請することができる。

8-10 スーパーモトライセンス

8-10-1 公認競技会参加者は「競技ライセンス」所持者でなければならない（エンジョイ資格では参加できない）。

8-10-2 ライセンスは、スーパーモトA級とB級に区分される。

8-10-3 スーパーモトB級ライセンス

スーパーモトB級の取得条件は、12歳以上で下記のいずれかの要件を満たしているもの。

- ・当該年度有効な下記のMFJ競技ライセンスを取得していること。
（ロードレースジュニア、モトクロスジュニア、トライアルジュニア、スノーモビルジュニア、エンデューロ国内B級以上）
- ・運転免許証（原付以上 小型特殊免許を除く）を取得していること。
- ・MFJの公認するスーパーモトライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。
- ・エンジョイライセンス所持者で、承認競技会に（種目を問わず）2回以上参加したもの（ライセンス申請時に、あわせて大会結果表を添付すること）。

8-10-4 スーパーモトA級ライセンス

スーパーモトA級ライセンスの取得条件は、別途定められる昇格基準を満たさなければならない。

または、当該年度有効なロードレース国際・モトクロス国際B級以上・トライアル国際B級以上のライセンス所持者は、初めてスーパーモトライセンスを追加する場合に限り、スーパーモトA級ライセンスを申請することができる。

※一度B級を取得した場合、A級への昇格は、別途定める昇格基準を満たさなければならない。

8-11 エンデューロライセンス

8-11-1 公認競技会における公認クラスの参加者は「MFJエンデューロ競技ライセンス」所持者でなければならない。

エンジョイライセンスは承認競技会、承認クラス参加者に限る。

ライセンス区分	参加できる競技会の例
国際A級	全日本選手権
国際B級	全日本選手権・エリア選手権
国内A級	全日本選手権・エリア選手権
国内B級	全日本選手権・エリア選手権
エンジョイライセンス	承認競技会（承認クラス）

※全日本ウィメンズクラスは、エンデューロ国内ライセンス以上の女性。

8-11-2 競技会のコースに公道が含まれる場合は、競技に参加する車両で公道走行可能な運転免許証を所持していなければならない。

8-11-3 運転免許証取得年齢未満の者は、承認競技会参加有資格者で承認競技会（公道を使用しない大会）にのみ参加することができる。（当該年度有効なエンジョイライセンスが必要）

8-11-4 エンデューロ国内B級ライセンス

16歳以上の者で、下記要件を満たしているもの。

運転免許証（原付以上 小型特殊免許を除く）を取得していること。

運転免許証を受けていない者は、MFJの公認する当該ライセンス講習会を受講していること。ライセンス申請有効期間は受講日から1年以内とする。

8-11-5 当該年度有効なロードレース国際・モトクロス国際A級・トライアル国際A級ライ

センス所持者で、初めてエンデューロライセンスを追加する者は、エンデューロ国際A級、国際B級、国内A級、国内B級のいずれかを選択し、ライセンスを申請することができる（年齢は問わない）。

※初回、選択したクラスで追加申請した者が上級クラスへ昇格する場合は、別途定める昇格基準を満たさなければならない。

8-12 ピットクルーライセンス

ピットクルーは競技者のサポート的役割で競技に参加するための資格である。ピットクルーの登録が必要な競技においては本ライセンスを要し、16歳以上であることを条件とする（原付以上の免許証を取得しライセンス申請時に登録した場合タイプA、免許証のない場合タイプB）。

※タイプAは承認競技会に選手として参加できる（ロードレースは除く）。

8-13 エンジョイライセンス

エンジョイライセンスはモーターサイクルスポーツを生涯スポーツとして、身近に楽しむ承認競技会に参加するための資格である（ただし、ロードレースは承認競技会においてもロードレース競技ライセンスを必要とする）。したがって昇格基準は設けられていない。

特に競技会の特別規則に規定されない場合は、ロードレースを除くどの種目の承認競技会にも参加できる。但し、主催者が定める特別規則に従わなければならない。また、スポーツ安全保険に加入するために必要な資格である。

8-13-1 エンジョイライセンスの取得条件

運転免許証（原付以上 小型特殊を除く）を取得していること。

16歳未満の者、並びに運転免許証を受けていない者は大会主催者／ネットワークショップ／加盟団体等で行われるエンジョイ会員講習会を受講していること。

（MFJ公認競技ライセンス取得講習会、サーキットライセンス講習会の受講実績も可）

8-14 スポーツ指導者ライセンス

スポーツ指導者ライセンスは競技運営に携わる競技役員、ライダー養成講習会の講師／インストラクター等に従事するために必要な資格である。

8-14-1 競技役員／講師ライセンスの取得条件

18歳以上の者で、MFJの公認する当該種目の競技役員ライセンス講習会（講師は講師ライセンス講習会）を受講していること。ライセンス申請の有効期間は受講日から1年以内とする。

最初に取得する競技役員／講師ライセンスの等級は3級からとする。

※詳細は37頁の10-1スポーツ指導者ライセンスに関する規定を参照。

また、実績を十分に満たしたうえで、MFJ加盟団体、MFJ公認サーキットから推薦を受けた者は、講習会を免除される場合がある。

8-14-2 インストラクターライセンスの取得条件

ロードレース、モトクロス、トライアル、エンデューロの国際ライセンス（スノーモビル、スーパーモトはA級）取得者で、講習経験が豊富でMFJ加盟団体、公認サーキット、セーフティ委員会員のいずれかの推薦を得て、MFJインストラクター養成講習会を受講し、セーフティ委員会が認めた者。なお、受講資格者でセ

ーフティ委員会が特に必要と認めた者はこの限りではない。

8-15

FIM、FIMアジアライセンス（MFJを経由して取得）

国内・国外における世界選手権競技会、国際競技会に参加することのできるライセンスの区分は、次のとおりである。

種目	格式	クラス	最低年齢	最高年齢
ロードレース	世界選手権	グランプリ Moto3	16	28
		スーパースポーツ300	15	28
		ジュニアMoto3	14	28
		グランプリ Moto2	16	
		MotoGP	18	
		スーパーバイク	18	
		スーパースポーツ	16	
		サイドカー ドライバー	18	
		サイドカー パッセンジャー	16	
		耐久	18	
	FIMブライズ	MotoGPルークーズカップ	13	18
		耐久 ワールドカップ	18	
		ドラッグバイク ワールドカップ	16	
		ワールドレコード 50以上125以下	14	
		ワールドレコード 125以上300以下	16	
		ワールドレコード 300以上500以下	15	
		ワールドレコード 500以上600以下	16	
		ワールドレコード 600以上3000以下	18	
	国際大会	125ccまでの2ストローク	13	
		250ccまでの4ストローク	13	
125cc以上2ストローク、250cc以上の4ストローク		16		
ヒルクライム		16		
		ドラッグレース	16	
モトクロス	世界選手権	MXGP	16	50
		MX2	15	23
		モトクロス・オブ・ネーションズ (MX2、MXGP)		50
		サイドカーモトクロス ドライバー	16	50
		サイドカーモトクロス パッセンジャー	16	50
		ジュニアモトクロス 85cc	12	14
		ジュニアモトクロス 125cc	13	17
		AMAスーパークロス	16	
		スーパーモト S1GP	15	50
		スーパーモト・オブ・ネーションズ	15	50
		スノークロス	16	50
		フリースタイルモトクロス	16	50
		FIMブライズ	ウィメンズモトクロス	15
	ヴェテランモトクロス		40	55
	ジュニアモトクロス ワールドカップ 65cc		10	12
	国際大会	ウィメンズ スノークロスワールドカップ	16	50
		85ccクラス	12	
		125cc及び250ccクラス	15	
		500ccクラス	15	
		サイドカーモトクロス ドライバー	16	
		サイドカーモトクロス パッセンジャー	16	
		スーパークロス	15	
		スノークロス	16	
フリースタイルモトクロス		15		
スーパーモト		15		
トライアル	世界選手権	トライアルGP、トライアル2	16	
		トライアルGPウィメン	16	
		トライアル・デ・ナシオン	16	
		125cc	14	21
		ウィメンズトライアル・デ・ナシオン	14	
		クローストサーキット以外の場合	運転免許証所持者	
		Xトライアル	16	
	FIMブライズ	トライアル・デ・ナシオン インターナショナルトロフィー	14	
		ウィメンズトライアル2カップ	14	
		クローストサーキット以外の場合	運転免許証所持者	
		Xトライアル・デ・ナシオン	16	
	国際大会	インドアトライアル	12	
		国際トライアル大会	12	

国内競技規則

エンデューロ	世界選手権	ISDE	運転免許証所持者		
		エンデューロ世界選手権	運転免許証所持者		
		スーパーエンデューロ	運転免許証所持者		
		ジュニアエンデューロ	運転免許証所持者		
	FIMプライズ	ユースエンデューロカップ	20歳以下の運転免許証所持者		
		ジュニアスーパーエンデューロワールドカップ	16	23	
		ウィメンズエンデューロワールドカップ	運転免許証所持者		
		ウィメンズスーパーエンデューロワールドカップ	16		
	国際大会	クアド国際大会	運転免許証所持者		
		インドアエンデューロ	14		
エンデューロ国際大会		運転免許証所持者			
クロスカントリーラリー	世界選手権	クロスカントリーラリー世界選手権	運転免許証所持者		
	FIMプライズ	クロスカントリーラリーワールドカップ ウィメン	運転免許証所持者		
		パハ ワールドカップ 450cc 450cc以上、ウィメン クアド ジュニア	運転免許証所持者		
		クロスカントリーラリー ワールドカップ クアド	運転免許証所持者		
		クロスカントリーラリー ワールドカップ ジュニア	運転免許証所持者		
		クロスカントリーラリー ワールドカップ ヴェテラン	運転免許証所持者		
	国際大会	クロスカントリーラリー 国際大会	運転免許証所持者		
トラックレース	世界選手権	スピードウェイGP及び予選会	16		
		ワールドスピードウェイリーグ	16		
		スピードウェイ ベストペア	16		
		アイススピードウェイ グラディエーター	16		
		チーム アイススピードウェイ グラディエーター	16		
		ロングトラック	16		
		チームロングトラック	16		
		ロングトラック 250cc	13	16	
		スピードウェイ 21歳以下	16	21	
		チームスピードウェイ 21歳以下	16	21	
		スピードウェイ 250cc	13	16	
		FIMプライズ	スピードウェイワールドカップ ウィメン	16	
			スピードウェイ ユースゴールドトロフィー 85cc	12	15
	トラックレース ユースゴールドトロフィー 125cc		12	16	
	フラットトラック 500ccまで		16		
	フラットトラック 500cc以上		18		
	トラックレース サイドカー 1000cc ワールドカップ		17		
	国際大会	国際スピードウェイ	16		
		国際スピードウェイリーグ	16		
		アイスレース	16		
		ロング及びグラストラックレース	16		
			モトボール	16	

海外での競技会への参加に関しては、事前にMFJの許可を申請しなければならない。

(相手国協会に対しMFJより出走許可書が発行される)

*全てのインターナショナルライセンスの取得可能最高年齢は55歳となる年の年末までとする(これを超えた場合は別途審査が必要)。

9 ピットクルーに関する規定

ピットクルーはライダーを補佐し、レースを円滑に進めるために欠かせない重要な役割を担っている。ライダーに代わって必要な情報を得たり、事務手続きをするなどのマネージャー的な役割や、レースの作戦を立てる監督的な役割、直接マシンの調整・修理をするメカニックまで、様々な立場の人がピットクルーライセンスを取得してレースに参加している。レースにおいてピットクルーとして登録し作業する際には、下記のことには注意しなければならない。

9-1 ピットクルーの登録

9-1-1 基本的な下記の人数のピットクルー登録が認められる。

・ロードレース

地方選手権以下 : 2名以内

全日本選手権JSBクラス : 8名以内(同チームの2人目以降は制限あり)

全日本選手権その他クラス : 6名以内(同チームの2人目以降は制限あり)

・モトクロス

地方選手権以下 : 2名以内

- 全日本選手権 : 2名以内
- ・スーパーモト
- 全日本選手権・エリア: 4名以内
- 9-1-2 ロードレースの場合、地方選手権においては最低1名のピットクルーを登録することが義務づけられる。これはライダーが負傷した場合、帰りの交通手段の確保や病院での手続き、家族への連絡が必要となるためである。
- 9-2 ピットクルーの登録と変更・追加
- ピットクルーはエントリー用紙のピットクルー登録欄に記入することで、登録される。いったん登録したピットクルーは選手受付時に変更することは可能とするが、申請人数より追加することはできない。変更の際は変更手数料1,000円が必要となる。
- 9-3 ピットクルーの服装
- 安全上長袖・長ズボンを着用することが望ましい。ロードレースのピットロードやスタート時にエンジン始動を手伝う時、また足場の悪いモトクロスなどはサンダル履きは避け、品位ある服装にすること。
- 9-4 ピットクルーの立ち入り範囲
- 9-4-1 ロードレース
- ピット作業エリアとピットサインを出すプラットフォーム、スタート進行時にはコース上に入ることができる。ただし、特別なパスが必要とされる場合がある。
- 9-4-2 モトクロス
- 各大会ごとにコースレイアウトによってサインエリアが定められ、公式通知、ライダーズミーティング（ブリーフィング）等で説明される。
- 9-5 国際競技会における外国人ピットクルーの登録
- 国際競技会において、FIMライセンスにて参加する外国人ライダーの外国人ピットクルーのみ、暫定的にその競技会のピットクルーとしてピットクルー作業ができる。ただし、当該競技会主催者の判断により、条件の設定や参加拒否される場合もある。継続的に競技会に参加する場合は、「ピットクルーライセンス」を所持しなければならない。
- 9-6 ピットクルーの遵守事項
- 全てのピットクルーは、自らの参加する競技に関する規則を熟知していなければならない。また、安全に対する認識を持っていること。
- 9-6-1 ロードレース
- ・ピットロードにおいては、ピットイン／ピットアウト車両に十分注意すること。また、無資格のゲスト等がピットロードに出ないように注意する。
 - ・火気に注意する。特に喫煙は指定の場所で行うこと。
 - ・スタート進行を防げないよう作業すること。時間がきたら速やかにコース外に退去すること。
 - ・メカニックは特にブレーキ系とオイル回りの安全対策を常にチェックすること。
- 9-6-2 モトクロス
- ・指定のエリアを遵守し、指定されたサインエリアから出てサインを出さないこと。
 - ・スタートエリアに進入できるピットクルーは1ライダーにつき1名とする。
 - ・各自で用意したバスケースに、ピットクルーパス及びピットクルーライセンスを収納し、判別しやすいように左腰前部に装着しなければならない。
- 9-7 ペナルティー

ピットクルーの行為に対するペナルティーは、そのピットクルーを登録しているライダーに対して科される。

9-8 レース運営への協力

ライダーに黒旗が提示される場合は、ピット側に向けてそれが提示される。

ピットサインでもその状況を伝え早急に停止するように伝達する。

特にオイルを撒いて走行しているときや、部品が脱落しそうな場合は他のライダーに大きな危険を及ぼす為、各自緊急時の合図サインを取り決めておくこと。

9-9 スポーツ安全保険

2019年度MFJピットクルーライセンス申請料には、2019年4月1日以降～2020年3月31日迄のスポーツ安全保険掛金が含まれている。このスポーツ安全保険制度は、当該ピットクルーが正式に登録され、参加する大会の公式期間中に発生した事故等に対し適用される。

10 スポーツ指導者ライセンスに関する規定

10-1 競技役員/講師ライセンス取得条件

18歳以上の者で、MFJの公認する当該種目の競技役員ライセンス講習会（講師は講師ライセンス講習会）を受講していること。ライセンス申請有効期間は受講日から1年以内とする。

最初に取得する競技役員/講師ライセンスの等級は3級からとする。

ただし、MFJ中央スポーツ委員およびMFJ当該専門委員は、それぞれの取得条件を備えているものとする。

10-1-1 実績を十分に満たしたうえで、MFJ加盟団体、MFJ公認サーキットから推薦を受けた者は、講習会受講を免除される場合がある。

10-2 競技役員/講師の等級による権限と実務ポイント（P）

10-2-1 競技役員

○…就任できる役務および昇格用実務ポイント ー…就任できない役務

(2017.1.1大会より)

※大会時、有効な競技役員ライセンスを所持している場合、下記実務ポイントが付与される

大会役務 級別	大会役務 格式	審査 委員長	審査委員	競技監督	各役務 (長・副)	各役務	事務局長	事務局
1級	GP	○	○	○	○	○	○	○
	全日本	○	○	○	○	○	○	○
	地方	○	○	○	○	○	○	○
	承認	○	○	○	○	○	○	○
2級	GP	—	—	—	○10	○5	—	○5
	全日本	—	○15	○15	○10	○5	○10	○5
	地方	○10	○10	○10	○5	○3	○5	○3
	承認	○10	○10	○10	○5	○3	○5	○3
3級	GP	—	—	—	—	○5	—	○5
	全日本	—	—	—	—	○5	—	○5
	地方	—	—	—	○5	○3	○5	○3
	承認	—	○10	—	○5	○3	○5	○3

※一大会で役務を兼務した場合は、実務ポイントの高いポイントが付与される（合算はなし）

※公認、承認併催競技会では公認の実務ポイントが付与される（合算はなし）

※RD、MX、SN、SM、ED：各コースポスト長は各役務のポイントとする

※TR：各セクション審判長は各役務のポイントとする

※スーパーモトの役務についての場合、ロードレース競技役員、モトクロス競技役員ライセンス所持者のみ上記役務ポイントが付与される

※エンデューロの役務についての場合、モトクロス競技役員、トライアル競技役員ライセンス所持者のみ上記役務ポイントが付与される

※大会主催者からWEB大会報告をMFJが受け役務・ポイントが自動集計される

- 10-2-2 講師
 1級…当該種目の公認ライセンス取得講習会、ならびにレベルアップスクールの主任講師となることができる。
 2級…当該種目の公認ライセンス取得講習会ならびにレベルアップスクールの主任講師または補助講師となることができる。
 3級…当該種目の公認ライセンス取得講習会ならびにレベルアップスクールの補助講師として従事することができる。
- 10-3 競技役員/講師の昇格基準
- 10-3-1 競技役員
 ・3級から2級への昇格基準…各種目（他種目の合算は不可）において、前項10-2-1項に示す役務に従事し、実務ポイント15点以上になった者。
 ・2級から1級への昇格基準…2級を取得後、各種目（他種目の合算は不可）において実務ポイント50点以上になった者。
- 10-3-2 講師
 3級から2級への昇格基準…当該種目のライセンス取得講習会の補助講師として、5回以上従事した者（MFJ本部に申請の際に講習会開催日が入った活動実績表を作成し送付 ※郵送申請の場合、ライセンス申請用紙（様式16）、発行手数料を同封）。
 2級から1級への昇格基準…当該種目のライセンス取得講習会の主任講師として、5回以上従事した者（MFJ本部に申請の際に講習会開催日が入った活動実績表を作成し送付 ※郵送申請の場合、ライセンス申請用紙（様式16）、発行手数料を同封）。
- 10-3-3 役員/講師とも実績を充分満たしたうえで、MFJ加盟団体、MFJ公認サーキットから昇格推薦を受けた者は、昇格が認められる場合がある。
- 10-4 競技役員/講師の降格基準
 競技役員/講師ライセンス取得者で10年以上更新手続きを行っていない場合は、1等級の降格とする。

11 会員ライセンスの有効期間

- 11-1 2019年度競技ライセンスの有効期間は、ライセンスの交付を受けた2019年4月1日以降から2020年3月31日迄とする。
 ※2019年3月31日までの大会への出場（大会公式日程期間）は、2018年度ライセンスを取得していなければならない。
- 11-2 競技ライセンスは未更新期間がある場合、ライセンス区分の降格や走行証明の再取得等の条件が付される場合がある。詳細については別途定める「MFJライセンス昇格・降格に関する規則」による（55頁参照）。

12 会員ライセンスの効力の失効等

- 12-1 次の者のライセンスの効力は失効、または停止される。
- 12-1-1 日本のスポーツ国籍を失った者。
- 12-1-2 氏名、年齢、性別等を偽り、不正にライセンスを受けた者および使用した者。
- 12-1-3 前条の有効期間を経過し、継続申請をしなかった者。
- 12-1-4 MFJ中央審査委員会の裁定により、停止処分を受けた者（中央審査委員会の定める期間）。